

シリーズ

お金の 「知恵」を みつけよう

Vol.45

この春新社会人となつた皆さん、入社おめでとうございます。仕事には慣れてきたでしょうか。

あなたは社会人となりました。親の扶養を離れ、自分で自分の生活費を稼いでいく文字通りの「大人」の第一歩を踏み出したことになります。就職はゴーイングではなく、社会人人生のスタートラインです。ここまであなたの過ごしてきました時間、たくさんの学びや経験がたくさんあったと思いますが、おそらくそれ以上の知識や経験をこれから蓄えながら仕事をしていくことになります。上司や同僚、職場の仲間とチームを組みながらぜひ仕事に励んでほしいと思います。今日はそんな皆さんに役立つ「お金の超基本ルール」を紹介したいと思います。

お金の超基本ルール6つ

【ルール1】あなたのこれから的人生は「収入／支出」である……これから社会人人生は40年以上に及びます。そのとき、「一番大事なことは人生の收支をプラスにしていくこと」です。毎月のお給料で1ヶ月やりくりする「収入／支出」をまず実現し、ボーナスを含めた年単位でやりくりする「収入／支出」を覚えます。最終的には人生を通じて引退後も含めた「収入／支出」を考えていくのです。それでも「それでも難しい」といっても難しいことはありません。「稼いだ範囲でやりくりする」という基本を繰り返していくことです。

新社会人のための (もしかしたらすでに) 社会人の人にも役立つ? お金の超基本ルール

【ルール2】「収入」を増やすことができるかは自分がんぱりが一番大事……先ほどの単純な公式「収入／支出」のうち収入が増えれば支出を増やすことも赤字にななりません。これから社会人人生を通じてキャリアを磨き、年収を増やす努力をしていくことになります。理由もなく年収が増えるわけではありません。先輩や上司を見習いつつ、自分のキャリアアップを意識していきましょう。

【ルール3】「支出」はメリハリをつけて行う……

20歳代のうちは収入の範囲でできることは限られています。一人暮らしを始めるなど、いろんなお金が日常生活にかかるなどを痛感することでしょう。值札に敏感になりながら、「欲しい」モノと「必要な」モノのバランスに敏感になります。

【ルール5】まとまつた大きなお金を必要とするときがやってくる時に備えていく……借金をできるだけしないということは、高額の出費があるときは事前に自分でお金を貯めておく必要があります。ボーナスをもらうようになつたら「今使う分」と「次のボーナスまでに使う分」を分けて残しておくことで、不意の支出に困らずにすみます。

最初は次のボーナスまでの半年に備え、少しずつ数年先も見通して貯金をしていく習慣に変えていきます。毎月の給与から天引きで自動的に貯金できる貯蓄や株式投資などです。

【ルール6】経済の成長でお金を増やす長期投資をしてみる……お金増やす方法は大きく分けて2つあります。安全・確実ではあるものの低利回りとなる銀行預金等と、一時的には元本割れする可能性があつても中長期的には高い利回りを期待できる投資信託や株式投資などです。

できれば早い段階から少額でいいので投資をしてみましょう。会社に確定拠出年金があつて月1000円程度の掛金がある場合、ぜひ投資信託を購入してみてください。iDeCoやNISAも検討してみてください。



◆プロフィール

山崎 俊輔(やまさき しゅんすけ)

・ AFP(2級FP技能士)・消費生活アドバイザー
・投資教育家

・年金教育家

YouTubeチャンネル

「FPヤマサキのシャープなこんにゃくチャンネル 山崎俊輔」

<https://www.youtube.com/@FPyam>

しよう。きっと手助けしてくれるはずです。もちろん借りたお金はボーナスが出たときにちゃんと返しておくことが大切です。基本的に、住宅ローン以外の借金はしないくらいのつもりでいましょう。

しよう。きっと手助けしてくれるはずです。もちろん借りたお金はボーナスが出たときにちゃんと返しておくことが大切です。基本的に、住宅ローン以外の借金はしないくらいのつもりでいましょう。